

# 射出成形機

2020年12月  
新規導入

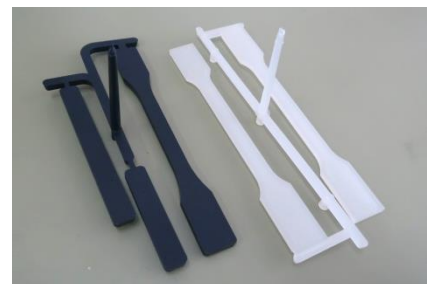
## 概要

|      |   |
|------|---|
| 概要   | 射出成形機は樹脂製品を形作るための装置。シリンダの加熱により樹脂を溶融し、閉じられた金型にシリンダから樹脂を射出します。樹脂は金型内の製品形状の空間へ導入され冷却固化します。固化した後、金型を開いて成形品を取り出します。  |
| 機種   | J80ADS-110U (株式会社日本製鋼所)   |
| 主な仕様 | <ul style="list-style-type: none"><li>・型締力 800kN</li><li>・タイバー間隔 410×410mm</li><li>・金型厚さ 150～510mm</li><li>・スクリュー 35mmシングルフライト</li><li>・最大射出体積 115cm<sup>3</sup></li><li>・射出速度 350mm/s</li></ul>  |

## 用途例

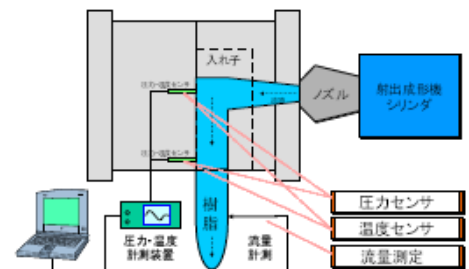
### 機械的特性評価試験片の作製

引張強度測定用のダンベル形試験片や曲げ強度測定用、荷重たわみ温度測定用の短冊形試験片の成形ができます。



### 樹脂粘度の測定

実際の射出成形時の粘度を測定し、成形シミュレーション用のパラメーターを算出します。



### 研究開発の支援

新材料の性能評価、リサイクル材の強度確認、強化繊維含有樹脂の開発などに利用していただけます。

この試験装置は、2020年度に公益財団法人JKAの補助金を活用して整備したものです。

